社会保険労務士からの三方一両得だより

令和７年１２月２０日　第１９５号

唐沢山城跡でスマートグラスを体験

佐野市の唐沢山城跡でスマートグラスを使った城攻めの体験ができると聞いて、行ってきました。城の入り口（虎口）から本丸にかけて、8 か所でそれぞれ約 1 分の動画を視聴します。自分の方に矢が飛んでくるような演出もあるのかと勝手に思っていましたが、あくまでも第三者の視点で城を攻める兵士の様子を見るような映像です。上から丸太が落ちてきて、足軽が弾き飛ばされるようなシーンがありましたが、アニメ調なので怖くはありません。

首にかけているのは多分バッテリーです。

昔の城は公園や神社になっていることが多く、地形が当時とは異なっています。堀切や切岸のような急な地形は緩く作り直されているため、説明を聞いても当時の城の様子が今一つ分からなかったりします。今回の映像では現在の地形から説明が始まるので、当時はどんな地形であったのかが一目瞭然です。城にほとんど知識のない妻も、よく分かったと言っていました。

イベントの新聞記事を見た時には、「これは大人気に違いない。待つのは嫌だから朝一で行こう」と現地に 9 時に到着。でも 10 時過ぎに現地を後にするまで、他の誰もスマートグラスをかけた人を見かけませんでした。勿体ない、有り得ない。

1 月末までの期間限定、料金一人 1,000 円です。ぜひぜひ足をお運びください。

城内には水琴窟があります。

我が家の畑

今年のサツマイモは大成功でした。品種選びが良かったのか、土作りが良かったのか、形も良いものが沢山とれました。

しかし、冬野菜は大苦戦です。キャベツ、白菜がいまだに結球（葉っぱが球状になること）しません。秋口がいつまでも暑く、雨も降らなかったため種まきを遅らせたのですが、ちょっと遅すぎたようです。結球しなくても葉っぱであることは変わりないので、ちぎって食べてみようかと思います。

結球しない白菜です。

失業保険の申請サポートをめぐるトラブルに注意

国民生活センターは、「失業保険の受給額や受給期間が増える」とうたう申請サポートに関する相談が増えているとして、注意を呼びかけました。東京労働局も同様に、「失業保険の金額・期間を増やせる」と宣伝する業者に関するトラブルへの注意喚起を発信しています。失業保険は、ハローワーク(公共職業安定所)での申請と審査に基づき支給される公的支援制度であり、外部事業者が給付内容を増やせるものではありません。

◆過度な宣伝と解約をめぐるトラブルが多発

全国の消費生活センターには、「サポートを依頼すれば受給額が増えると思ったが実際には増えなかった」「途中で解約を申し出たところ高額な違約金を請求された」といった相談が寄せられています。申請サポート契約の中には、広告や勧誘の段階で過度な期待を持たせる表現が使われているケースもあり、契約内容の理解不足によるトラブルが増えています。契約前に、サービス内容と費用、解約条件が妥当かどうかを慎重に確認することが重要です。

◆不正受給を促す悪質な事例も

さらに深刻なのは、不正受給を促すかのような誘導が見られる点です。実際にはメンタル不調がないにもかかわらず「うつ病と診断されるためのマニュアル」が送られてくるなど虚偽の申請を促すケースが報告されています。不正受給が行われた場合、受給者本人が返還・納付を命じられるほか、詐欺罪などの刑事罰の対象となる可能性があります。事実と異なる申告を求められた場合は、絶対に応じてはいけません。

失業保険は再就職を支援する大切な制度です。事業者との契約に不安を感じた場合やトラブルが生じた場合は、すぐに最寄りの消費生活センター等へ相談しましょう。

YouTube でも「失業保険を〇〇万円多く貰う簡単な方法」のような動画を時々見かけます。内容は完全に詐欺を促すようなものでした。会社からの解雇と主張すればよい、メンタルクリニックに行って診断書を貰えばよいというものばかりでした。ひどい話です。

アグリ労務管理事務所　発行責任者　山川　荘二（代表 特定社会保険労務士）
〒321-0923　栃木県宇都宮市下栗町 2916-9　エイムビル 304
TEL 028-616-8814　　FAX 050-3488-2729
E-mail　yamakawa@sr-aguri.com　URL　http://sr-aguri.com